

# うぐいすの声

通巻130号

2019

6



## — 基本理念 —

私たちは、人道・公平・奉仕の赤十字精神に則り、  
利用者の人権と福祉を守ることを第一に、  
安心で安全な施設づくりを目指します。

## Topics

水分補給について  
結核は過去の病気ではありません

# 地域コミュニティー拠点を 目指して



園長 千葉 豊重

日ごろより、日赤鶯鳴荘及び赤十字の活動に対して、皆さまから暖かいご支援とご協力を賜り、心からお礼と感謝を申し上げます。

当施設は昨年6月に移転新築工事が完了し、新しい鶯鳴荘となってほぼ1年が経過しました。去年の4～6月は、内覧式・落成式、引越し、事業所変更事務手続きなど新鶯鳴荘のスタート準備で目まぐるしい日々を送っておりましたが、今では遠い昔の出来事のような気がします。これからの予定としては、建物1年検査、敷地の一部舗装、環境整備など残っておりますが、営繕工事はほぼ完了したのではないかと考えております。ご承知のとおり、新しい鶯鳴荘は全室個室となりました。利用者様が慣れ親しんだ家具や思い出の品々を部屋にお持ちいただき、見慣れたものに囲まれた居心地のよい環境をつくっていただければ良いと思います。そして我々職員は、生活・介護支援においても利用者様が自分らしい暮らしができるようお手伝いさせていただきます。

さて、移転工事がとりあえず一段落となりましたが、新しい鶯鳴荘が地域において新たな役割を担い、地域の拠点となるために「何をしなければならないか？何ができるか？」を検討しているところです。地域の抱える課題を同じ地域に住む仲間として、この地域がより良くなるために、地域ネットワーク構築と地域コミュニティ促進に努め、地域住民の方々が年をとっても住み慣れた地域の中で暮らし続けていけるような支援を整える「地域包括ケア」というシステムにおいて、可能な限りお手伝いしたいと考えております。新しい鶯鳴荘の玄関を入ったところに「地域交流ホール」という文字通り“地域交流を目的とした場所”があります。この「地域交流ホール」を地域の方々にご利用いただき、また、専門職である私たち職員が、地域福祉・介護の支援、家族支援など地域の方々と情報を共有していく中で、一緒に問題解決に向け取り組んでいきたいと考えております。当施設が地域の方々にとって「身近な居場所」となるように努めてまいりますので、今後とも、皆様方の暖かい御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 5月11日(土) 日赤ふれあいフェスティバル



今年も日赤ふれあいフェスティバルがイオンモール前潟で開催されました。日赤ふれあいフェスティバルとは日赤の事業にちなんだ体験や展示を通じて、日赤の活動を広く皆さんに知ってもらおうという催しです。日赤若手県支部では救護体験や無線操作体験、盛岡赤十字病院は縫合体験、血液センターでは献血体験など、普段では中々出来ない体験をすることが出来ます。日赤鶯鳴荘は福祉施設ならではの車椅子体験や高齢者疑似体験、血圧測定に介護食品の試食会を行いました。例年よりも親子での参加が多かったです。なかでも人気があったのは車椅子体験や高齢者疑似体験でした。子どもたちは高齢者の腰が曲がった状態や視界の悪さに四苦八苦。親御さんが「うちのおばあちゃんもこれくらい辛いかも。優しくしようね」と声をかけていました。微力ながら、介護や高齢者への理解を深める場となれたのなら幸いです。

## 5月28日(火) 百賀のお祝い



4月25日100歳のお誕生日を迎えた高橋ウメノさんの百賀のお祝いを5月、鶯鳴荘で行いました。お祝いには栗石町長も訪れ、お祝いの言葉と祝金、花束が贈られました。綺麗な着物に着替えて、ご家族、町長、園長に囲まれて記念撮影。新聞記者からのインタビューに、娘さんは「特に大きな病気もせず、ここまで来た。私もそんな風になりたい」と話されています。大正生まれのウメノさんは令和という新時代を迎え、4つ目の時代に入りました。これから続く新時代を見守り続けて欲しいと思います。



## 5月31日(金) 御所小学校花植え交流会



御所小学校2年生16名が鶯鳴荘に来てくれました。今年植えるのはマリーゴールド、ペコニア、日野草の3種類です。花植えの仕方を職員に教わり、入居者と協力して植えました。1つのプランターにつき3つの苗を植えます。小学生の皆さんが掘った穴に苗を入れ、入居者が土をかぶせている様子が見られました。かわいい子どもたちとの交流に入居者も笑顔満開。「どこに住んでるの?」「何年生?」などといった会話を楽しんでいるようでした。天気が心配でしたが、なんとか無事終えることができました。御所小学校のみなさんありがとうございました。また来てくださいね。

医務

～結核は過去の病気ではありません～

結核はかつて「国民病」と言われ50年程前までは、死亡原因の第1位でした。その後医療、生活環境の向上、投薬治療により治る病となりましたが、今でも年間1万7千人の方が発病し、約2千人の方が亡くなっています。

結核患者の多くは高齢者が占めています。若手県内でも平成29年に新しく結核患者と登録された方の約67%が65歳以上、約43%が80歳以上となっております。

結核の初期には症状がほとんど現れず、その間に咳、たん等が空気中に飛び散り家族や周りの方へ感染を広げてしまつ事もあります。2週間以上続く咳、たん、微熱、体がだるい等の症状があった場合は、早めに相談しましょう。

また、症状がなくても毎年の健康診断を受けましょう。早期発見が出来れば、早期治療、周りへの感染の拡大を防ぐことができます。

介護

～のどか・なごみユニット～

のどか・なごみユニットは、100歳のご長寿から20歳の職員まで入居者20名、職員10名(パート職員含む)のユニットです。

ユニットケアを開始し早1年、朝の起床も人それぞれで、6時に起きる方もいれば9時頃まで休ませてから朝食を召し上がる方もいます。入居者の方々の生活のリズムに沿ったケアを目指し行っています。

また季節を感じられるようなイベントを考え、節分の豆まきやひな祭り、入居者と職員でおやつ作りをしています。普段の会話の中でさりげなく好みをきき、それに近い物を作ります。運動面では風船ハレーやボーリングなどを楽しんでいきます。秋には紅葉狩りに出かけてきました。

栗石道の駅に  
行って来ました



美味しく  
なぐれ

これからも入居者一人ひとりの生活や好みを尊重し、今までの暮らしと継続した自分らしい生活を送っていただけるよう職員一同努力していきたいと思えます。この1年間ご家族様にはユニットケアに対する説明不足やまだまだ至らない点感じられたと思います。入居者の方々のより良い生活のため、遠慮なくご要望やご意見いただければ幸いです。

相談部門

～令和元年5月1日を迎え～

新年号「令和」となりました5月1日現在、鶯鳴荘の居住者は、80名定員のところ男性18名、女性60名の計78名です。

平成30年度は、入居者36名、退所者37名と今まではない入退所の人数で生活相談員の業務も慌ただしい年となりました。また、昨年7月1日から多床室の旧施設からユニット(全室個室)の新施設に移行したこと、看取り介護を積極的に行うなど、ご家族と地域の皆様には、ご理解とご協力を賜る説明会などの開催と、あつという間の一年が過ぎました。

最近の新規居住者は、90歳を超えられている方も多くなり、滞在期間が当然、短くすることは予想されるころではあります。今年百歳を迎えられる女性が二人加わり、4名の女性のご長寿(最高104歳)となります。残念ながら、昭和54年5月に当施設開所以来、男性で100歳を迎えられた男性は、いないということですので、今後の男性のご長寿(100歳)にも期待したいと思います。

男性頑張れ!



栄養

～水分補給について～

熱中症の大きな原因は脱水症です。脱水症にならない為にも水分補給をすることが必要となりますが、ゴクゴクと一度に大量に飲むと胃に負担をかけてしまい消化不良などを起こす危険があるため、量と回数を決めて飲むことが重要です。1回の水分補給で飲む量はコップ一杯(150～250ml)が目安です。補給の回数は汗をかく運動や作業をするかどうかで変わってきますが、朝・昼・夕の食事の時、就寝前と起床後、入浴の前と後など時間やタイミングを決めて飲むことがポイントです。

また、飲むものについては普段の水分補給では水や麦茶がよいですが、大量に汗をかけた時には塩分と糖分のバランスが良く体内への吸収率が良いOS-1(オーエスワン)など市販の経口補水液もおおすすめです。逆にコーヒーや紅茶、コーラなどのカフェインが多く含まれるものや、ビールなどのアルコールは利尿作用があるので水分補給にはおすすめてきません。



# デイサービス だより

3月は輪投げ・スカット

ボール・ハイパーボールで体を動かす事が多い月でした。

寒い時期に、体を動かし体力を付けて頂くことと取り組みました。皆さん笑顔で楽しんで

頂き、笑い声の絶えないデイサービスです。4月は、床

パタンゲーム・誕生会・健康体操・バスハイクでお花見に行きました。今回の誕生会の手作りおやつは、ティラミス・もちもちデザート・チーズケーキです。週3回利用する方も毎回違う手作りおやつに、今回は何かかな?と楽しみにしている様子でした。

今回の誕生会から野菊の会の方々がお手伝いに来てくださり、皆さんと一緒に歌を歌い、踊りを披露していただきました。とても楽しい時間を過ごす事ができました。

バスハイクは、お花見に高松の池や、栗石河川敷、小岩井農場等校に合わせきれいな桜を見に行ってきました。その後のお楽しみソフトクリームを食べて大満足のお花見となりました。



さあ!何点?!

美女5人衆



## ショートステイだより

みなさん、はじめまして、かがやきユニットです。当ユニットはショートステイご利用者様対象となっております。お隣さんが百m先なんて所がざらの町内。足腰が弱くなり、歩いてお隣さんにお茶のみ・・・なんて難しくなった皆様の再会の場になることもしばしば。「おや、おめさん、ここに来てらったのか?」「いつからいだのよー」「どこのデイサービスさ、行ったらの?」なんて、ちょっとした同窓会状態になることも。初対面の方向士でも隣に座ると、あら不思議。「どこから来たのすか?」「〇△(屋号)だー」「んだば、おらのかまどの嫁こが、そこから来た人だー」なんてお話に華が咲いていることが多々あります。和気藹藹(あいあい)、和やかな雰囲気のががやきユニットなのです。

利用者の皆様は元気なので、手持無沙汰にしていることも。そんな時はお菓子づくり。白玉団子を丸めてもらったり、ホットケーキを作ったり。みんなで作った物はまた格別美味しいものです。皆さん、のぞきにきてください。お待ちしております。



紅白団子  
こねだよ!

花より...

まだできねがな?

## 居宅介護支援 事業所だより

バツケにシドケ、タラボにウルイ、春を舌で感じ、岩手山の鷹、駒ヶ岳の馬から苗取り爺さんを眺めるうちにスイセン、サクラを目で春を感じ、カッコウの鳴き声に耳で春を感じ、今見渡せば田んぼは青々とした緑。

季節を体で感じることに至福に、健康であることのありがたさを改めて感じています。皆さんはいかがでしょうか?

さて、入院中で自宅退院や、少し弱って介護が必要かな?と心配や不安を抱えたら、気軽に鶯鳴荘居宅介護支援事業所へ相談してみてください。

介護の不安を少しでも減らし、『笑顔』で『健康』に生活できるようなお力になりたいと思います。お気軽にご相談ください!



# 誕生者紹介コーナー



おめでとうございます。これからもお元気で(●^o^●)

## 4月 生まれ



梶本 美也子さん  
[昭和19年4月3日 75歳]



荒井 和子さん  
[昭和6年4月15日 88歳]



高橋 ウメノさん  
[大正8年4月25日 100歳]



高藤 清志さん  
[昭和5年4月20日 89歳]



仁昌寺 ハルノさん  
[昭和9年4月5日 85歳]



谷地 忠さん  
[昭和10年4月20日 84歳]



南部 祝子さん  
[昭和2年4月10日 92歳]



富山 ツタさん  
[昭和6年4月9日 88歳]



鷹嘴 博さん  
[昭和4年4月8日 90歳]



岡本 萬壽子さん  
[昭和17年5月5日 77歳]



高橋 スミさん  
[昭和13年5月16日 81歳]



高八卦 正さん  
[昭和7年5月10日 87歳]



細川 孝悦さん  
[昭和4年5月5日 90歳]



沼田 イナさん  
[大正11年5月10日 97歳]



正木 キヨさん  
[昭和6年5月6日 88歳]



田鎖 リエさん  
[大正15年5月10日 93歳]



米澤 長古さん  
[昭和11年5月10日 83歳]



葉上 誠子さん  
[昭和6年5月5日 88歳]

## 6月 生まれ



上野 トミさん  
[昭和5年6月10日 89歳]



岩井 チエさん  
[大正10年6月14日 98歳]



岩持 卯之松さん  
[昭和2年6月20日 92歳]



佐々木 ショウブさん  
[大正13年6月15日 95歳]



佐々木 テルさん  
[昭和9年6月20日 85歳]



川口 シゲさん  
[昭和12年6月20日 82歳]



米澤 トシエさん  
[昭和11年6月3日 83歳]

日本赤十字岩手県支部 特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘平成30年度末の貸借対照表を掲載いたします。

事業報告書・財務諸表等は、玄関ホールに掲示しております。閲覧をご希望の方は事務室にお申し出ください。

### 福特会単位 貸借対照表

第3号第1様式

平成31年 3月31日現在

社会福祉特会名：日本赤十字社

(単位：円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資産の部				負債の部			
流動資産	177,309,512	193,857,236	△ 16,547,724	流動負債	87,594,939	58,041,693	29,553,246
現金預金	97,099,014	105,497,578	△ 8,398,564	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	0	0	0	事業未払金	21,171,661	31,990,516	△ 10,818,855
事業未収金	78,470,026	66,546,355	11,923,671	その他の未払金	1,390,020	5,642,430	△ 4,252,410
未収金	0	20,740,094	△ 20,740,094	1年以内返済予定 設備資金借入金	41,742,000	0	41,742,000
未収補助金	0	0	0	1年以内返済予定 長期運営資金借入金	0	0	0
未収収益	0	0	0	リース債務	5,688,720	802,800	4,885,920
貯蔵品	0	0	0	1年以内支払予定 長期未払金	0	0	0
医薬品	0	0	0	未払費用	0	0	0
診療・療養費等材料	0	0	0	預り金	145,487	86,897	58,590
給食用材料	0	0	0	職員預り金	2,707,252	2,625,125	82,127
立替金	1,353,695	430,089	923,606	前受金	0	0	0
前払金	25,482	384,680	△ 359,198	前受収益	0	0	0
前払費用	361,295	258,440	102,855	仮受金	0	0	0
仮払金	0	0	0	賞与引当金	14,749,799	16,893,925	△ 2,144,126
その他の流動資産	0	0	0	未払法人税等	0	0	0
徴収不能引当金	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
固定資産	1,429,901,096	851,171,039	578,730,057	固定負債	1,259,842,466	887,367,784	372,474,682
基本財産	1,201,171,385	47,096,049	1,154,075,336	設備資金借入金	918,258,000	599,400,000	318,858,000
土地	2,404,856	2,404,856	0	長期運営資金借入金	0	0	0
建物	1,198,766,529	44,691,193	1,154,075,336	リース債務	28,611,204	1,338,000	27,273,204
その他の固定資産	228,729,711	804,074,990	△ 575,345,279	退職給付引当金	312,973,262	286,629,784	26,343,478
土地	0	0	0	長期未払金	0	0	0
建物	0	0	0	長期預り金	0	0	0
構築物	42,076,481	1,053,750	41,022,731	その他の固定負債	0	0	0
機械及び装置	0	0	0	負債の部合計	1,347,437,405	945,409,477	402,027,928
車輛運搬具	35,514	54,104	△ 18,590	純資産の部			
器具及び備品	50,153,319	3,078,685	47,074,634	基本金	168,279,829	168,279,829	0
建設仮勘定	0	641,152,800	△ 641,152,800	国庫補助金等特別積立金	344,173,938	13,655,154	330,518,784
有形リース資産	27,965,725	2,140,800	25,824,925	その他の積立金	60,000,000	115,000,000	△ 55,000,000
権利	344,232	369,558	△ 25,326	移行時特別積立金	0	0	0
ソフトウェア	0	285,944	△ 285,944	施設整備等積立金	60,000,000	115,000,000	△ 55,000,000
無形リース資産	6,334,200	0	6,334,200	その他の積立金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	次期繰越活動増減差額	△ 312,680,564	△ 197,316,185	△ 115,364,379
長期預り金積立資産	0	0	0	(うち当期活動増減差額)	(△ 170,364,379)	(△ 23,779,190)	(△ 146,585,189)
移行時特別積立資産	0	0	0	純資産の部合計	259,773,203	99,618,798	160,154,405
その他の積立資産	60,000,000	115,000,000	△ 55,000,000	負債及び純資産の部合計	1,607,210,608	1,045,028,275	562,182,333
差入保証金	0	0	0				
長期前払費用	0	0	0				
その他の固定資産	41,820,240	40,939,349	880,891				
徴収不能引当金	0	0	0				
資産の部合計	1,607,210,608	1,045,028,275	562,182,333				

## ご協力ありがとうございました

- 野菊の会 様
- 御所小学校 様
- 千葉涼奈 様
- 菊池結希 様
- 柘沢地区 様

## ボランティアを終えて

### 千葉 涼奈さん

将来医療系で働きたいと思っている私は、準サービス介助士の資格を取得しました。資格をとったものの実際に患者さんとのコミュニケーションをとれるか心配でしたし、想像もつきませんでした。そこで母の勧めもあり、鶯鳴荘さんでのボランティアで自分の力を試してみることにしました。一番苦労したのは耳が遠いおじいさんに話しかけたとき自分の声が聞こえず何回も聞き返されたこと。母に「もっと近づいてキーを下げてゆっくり話さない」と言われました。結局4回目のチャレンジでようやく返事をしてくれました。ほっとしたのも束の間、次は方言で話しかけられ目が点に。一緒にいたおばあちゃんが通訳してくださり、やっとのことで会話が成立。「今の若いもんは、方言わがらねんだもん。ははは」と大笑いしていました。いろんなことがありボランティアも無事終わりました。ボランティアを通じて自分の苦手な事、得意な事が発見でき自分を見直す機会ができました。とても勉強になりました。鶯鳴荘の皆様ありがとうございました。またよろしくお願いします。



## 新人職員紹介

よろしくお願いします。

### ●村田 瞳

そよかぜユニットで4月からお世話になっていきます。入居者の皆さんと楽しく生活していきたいです。よろしくお願いします。

## 編集後記

皆さん、お花見は行きましたか？今年は何となく花が多かった気がしますきれいに感じました。花に桜が積もりこれもまたいいものでした。そして今年のゴールデンウィークは10連休。その間に年号「平成」から「令和」変わりました。テレビで「平成をジャンプする」と言われていましたが皆様どうでしょうか。平成に置き忘れたものありませんか？令和になり、やりたいことありませんか？それぞれ何かしらあると思います。

そのためには健康にも気を配らなければなりません。今の時期に起こるのが5月病、次もありまして6月病というものもあるらしいです。5月に比べ6月は祝日が少ない為によるものとか。ストレスは避けられないものですが、美味しいものを食べたり、映画を見たり、スポーツをしたり自分の合うものを見つけ、少しでも心が健康でいられるようにしたいものです。

### 通信欄

## 特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘

うぐいすの声 第130号 2019.6

〒020-0573 雫石町南畑第32地割15-30  
TEL 019-695-2131 FAX 019-695-2576  
E-mail [oumeisou@oumeisou.jrc.or.jp](mailto:oumeisou@oumeisou.jrc.or.jp)  
ホームページURL <http://www.oumeisou.jrc.or.jp>

日赤鶯鳴荘

検索